

平成30年7月29日執行

玄海町長選挙公報

玄海町選挙管理委員会

立候補のご挨拶

皆様のご支援のもと、町議会議員として、これまで議会活動ができたことに感謝を申し上げます。まず、町政とは、町民の皆さんが安心して生活できる環境をつくるのが一番の仕事だと考えております。玄海町には原子力発電所があるのが他の自治体と違うところであり、それだけに、全国から注目を浴びることも多く、また、財政的に町が裕福であっても、町民の皆様が生活に満足されてるとは限りませんし、様々なご意見、ご要望等もおありかと思えます。それを受けながら、皆さんにとって、少しでもより良い玄海町になるよう、魅力ある町づくりをしたいと立候補いたしました。これまでの議会活動経験をもとに、住民の皆様にとっての「安全・安心・元気で輝く町づくり」「豊かで住みよい町づくり」を目指し、精一杯努力いたします。



脇山伸太郎

この度、地域はもとより後援会・町内有志の皆様のご支援ご支持を頂き玄海町長選挙に立候補の決意をいたしました。平成の市町村合併から、玄海町は唐津市との合併をせずに単独の町を選挙して十五年になります。町政十二年で人口が約千百人減少し新生児誕生も年三十人程になっています。働く場所の確保、子育てがしやすい環境、生活がしやすく安心して安全な環境、ゆとりある長寿の環境、そんな「魅力ある玄海町」にすることが必要ではないでしょうか！ 原発は1号炉廃炉に約四十年もかかると言われております、安全第一で共存共栄をしていかななくてはならない町だと思っております。 町民第一・現場第一で、農業・漁業・商工業・を最優先に推進し、多士済済な職員さんと連携を取りながら、産業の浮揚に努めてゆくべきと思っております。

町民の意見が尊重され、公正公平に誰もが生活しやすい町を実現するため各地域の集会等に足を運び町民皆様との意見交換を基本としながら町政を進めて行きたいと思っております。

今まで以上の政策で取り組みをしないと、町の活性化は出来ないと、保育料の無料化・学校給食費の無料化・後期高齢者の医療費の無料化等の実現を目指し、今以上に住みやすい玄海町を実現したいと思っております。

「政治を変え、町を動かす」ことは、私たち一人ひとりが変わることでないでしょうか、いろんなものがあるでしょうが、将来の町のため一歩踏み出してください！ 皆様の一人ひとりの声と、勇気と、行動が人からひとへ情熱として伝わり、政治が変わり、町が変わると私は思っています。

夢と希望であふれる玄海町を、将来の子供たちへ託すために決意しました。



なかやま としお
中山敏夫

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

きれいな一票

明るい選挙の「三ない運動」



NO!

政治家は有権者に寄付を **贈らない!** 有権者は政治家に寄付を **求めない!**

政治家から有権者への寄付は **受け取らない!**

- ★まずは一票、ここから政治が始まります
- ★この一票 人のさしずは受けません
- ★強い意志 明るい選挙で楽しくらし
- ★買収や義務じゃ売れない この一票



受付
お葬式の香典・花輪や供花



お祭りの寄附やお酒



集会の飲食代



結婚のお祝い金やお祝い品

こんなこと あんなこと
法律で禁じられています



落成式や開店祝いの花輪



出産・入学・卒業の
お祝い品やお祝い金



季節の贈り物



旅行の饞別



団体旅行の寄附や差し入れ

投票日 **7月29日**
(日曜日)

午前7時～午後8時まで

◎文字が書けない人は、
代わって書いてもらえます。

◎誰が誰に投票したかは
絶対にわかりません。

◎候補者の氏名以外は書かないで下さい。

**投票用紙には、候補者一人の氏名
だけをはっきり書きましょう。**